

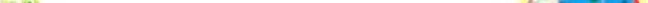
長崎すくすくルーム104

すくすく便り 2019年7月号



パパとママとの七夕会。楽しさいっぱい、笑顔いっぱい。

7月5日の七夕会には、ご家族の皆さんにご出席いただきありがとうございました。行進、体操、リズム、お歌、お話、それから七夕のお飾りづくり等々、かわいいパフォーマンスの連続に思わず笑みがこぼれる…そんな楽しいひと時をお過ごしいただけたのではと思います。家族みんなが元気で幸せになりますように、子どもたちがすくすく成長しますように…ご両親の思いは、同時に私たち保育者の思いでもあります。天の神様も、きっとみんなの願いをかなえてくれますよね！



7月のお誕生日はTくん！ 3歳さん、一番乗りです！！



Tくんがすくすくに来たのは、まだ9ヶ月の赤ちゃんの頃。超かわいい笑顔はみんなに幸せを運んで、みんなのお顔もニコニコに。お散歩大好き、お砂場大好き、電車大好き、ご本大好き、工作大好き、それから虫やカエルが大好き…そんなTくんが3歳になりました！ Tくんの楽しいおしゃべりで、すくすくルームは笑いがいっぱい。卒園まで、すくすくのお友だちと私たちをよろしくね！



乳幼児の熱中症 唇のかわき、尿量減少は注意を。

比較的涼しい日が続いていますが、梅雨明けも間近。気温や湿度が上がり、蒸し暑く、熱中症の危険性が増す季節になりました。顔が赤くなってくちびるが乾いたり、尿の量が減ったりしていたら、軽い熱中症を起こしているかもと思ってください。そういう時は、涼しい場所で休ませ、水分を少しずつ取らせる必要があります。わきの下や足の付け根、首の後ろに冷たいタオルなどを当てると体を冷やしやすいと言われています。熱中症は予防が第一。大人が声をかけて、30分に1回程度こまめな水分補給と休憩をとるようにしましょう。またベビーカーは地面に近いので、地表からの照り返しにより体温を上昇させてしまいますので、ご注意ください。



夏風邪が大流行しています。おかしいかなと思ったら早めの対応を。

夏風邪の代表と言えばヘルパンギーナと手足口病ですが、今年は手足口病の流行が例年より早く、都内の患者数の報告が都の警報基準を超えました。手足口病は、手の平や足の裏、口の中などにできる小さな水疱が特徴です。発熱は約3分の1にみられますが、あまり高くないことがほとんどで、高熱が続くことはありませんが、口の中に水疱ができると痛くて食事ができにくくなることもあり、やっかいです。また水痘（みずぼうそう）の報告数も増加しており、都の注意報基準を超えたそうです。水痘はウイルスによる感染症で、感染の仕方は空気感染、飛まつ感染、接触感染などです。最も有効な予防策は、ワクチン接種です。**1歳～3歳未満の間に、ぜひ2回めの接種をお願いいたします。**急に発熱したり、手の平や足の裏に水疱状の発疹が見られたり、口の中を痛がったり、いつも食べているものを嫌がって食べないなどというときは、手足口病の疑いがあります。いずれも集団保育の場では、他のお子さんにも感染するリスクがあります。その点をご理解いただき、いつもと変わった様子が見られたら、早めの受診をお願いいたします。



メニューは玉手箱とゼリー みんな上手に食べてたね！

歩いて、止まって、ジャンプして 1,2,3!

犬のおまわりさんのペーパーサートを手にご機嫌のみんな

みんないっしょに輪飾りづくり。2歳児さんは△つなぎもやったよね！